

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年10月21日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	補助建屋冷凍機(B)の試運転時、限時継電器の動作不良を確認した。当該継電器を点検・修理。	
2	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器Aの点検時、伝熱管1本に減肉を確認した。当該伝熱管を修理。	
3	2号機	制御棒水圧制御ユニットで用いるフィルタの予備品の点検時、方向制御弁のパッキンがフィルタ内部にあることを確認した。当該事象の原因を調査。	
4	5号機	復水器連続洗浄装置ボール回収器出口弁が動作途中で停止したことを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	7号機	主タービンターニング起動制御盤の点検時、電磁接触器の接点端子の破損を確認した。当該接点端子を修理。	
6	7号機	主変圧器～500kV開閉所遮断器間の表示線保護継電器の点検時、動作時間が管理値を外れていることを確認した。当該継電器を修理。	
7	7号機	非常用ディーゼル発電機(A)ディーゼル機関のシリンダ用温度検出器のケーブルのチューブ継ぎ手部の破損を確認した。当該継ぎ手部を修理。	
8	7号機	換気空調補機非常用冷却水系の冷凍機A蒸発器出口弁と冷水ポンプC吸込弁の点検時、シートパスを確認した。当該弁を修理。	
9	その他	大湊側焼却設備焼却炉水ノズルのパージ空気ラインが詰まりぎみであることを確認した。当該ラインを点検・修理。	